



## 市長モリテツの ほっとトーク

April 2023

# 旅立ちの春

— マスク越しの出会いの春から三年を経て —

三田市長 森 哲男

春は、「別れ」の季節であるとともに、新たな「出会い」に向け、「旅立ち」の時です。市内でも、県立高校に始まり、市立中学校、さんだ生涯学習カレッジ、ひまわり特別支援学校、市立幼稚園、そして市立小学校の卒業式が行われました。今回は、県立高校の卒業式とさんだ生涯学習カレッジの卒業式に出席しました。

卒業式には、世代を越えて心打つものがあり、自分が経験した卒業の頃に思いを馳せる機会にもなります。大学受験のため、私は高校の卒業式に出席できず、幾人かの友人とはその後顔を合わすことがなく、それが今でも心残りです。当時は、大学紛争が高校生にも大きな影響を与えていた激動の時代でした。今の高校生も、長く続くコロナ禍とウクライナへの侵攻など世界規模の激動の時代の中で、旅立ちの春を迎えているのかと思うと、複雑な気持ちになります。

今春卒業した高校生、中学生は、コロナ禍であった3年前に入学しました。マスク越しで先生や同級生と初めて出会い、大切な学校生活の多くをマスク越しで過ごしてきたことをどう

感じているのか心配してました。しかし、来賓として出席した高校の卒業式で、答辞を述べた卒業生はじめ多くの生徒の言葉や表情から、私の心配を払拭してくれる「清々しさ」と「逞しさ」を感じました。コロナ禍での経験をこれからの人生に活かしてほしいです。

高齢者も学ぶ「さんだ生涯学習カレッジ」では、在学した4年間（本来は3年だが、令和2年度は1年間休校）の学生同士の交流が制約されました。マスク越しに過ごした人生第二の学生生活をどのように感じておられるのか気になっていました。しかし、多くの学生の表情から充実した学生生活を送られたのであろうと感じました。「人生百年時代」、今後も学びの志を忘れずに元気で活躍されることを期待しています。

毎年春になると、ウォーキングの途中で小高い丘に立つのを楽しみにしています。武庫川沿いの桜並木を見渡し、そして、高浜虚子の有名な句「春風や闘志いだきて丘に立つ」を思い浮かべ、新たな年度への決意を固めます。新たに旅立つ皆さんもそれぞれの決意を胸に頑張ってください。

### Mayor's Photo Diary



2月15日 トライアスロンの世界選手権大会（ハワイ）に出場する大西智広さん（市在住）が来訪



3月9日 みなと銀行の地域貢献寄付型ファンドによる寄付を受け、賛同企業に感謝状を贈呈



3月15日 三田 L C からソーラー電波時計の寄贈を受けました（三田駅前キッピースクエア）